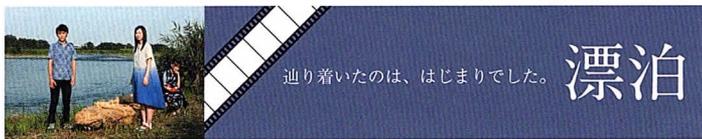
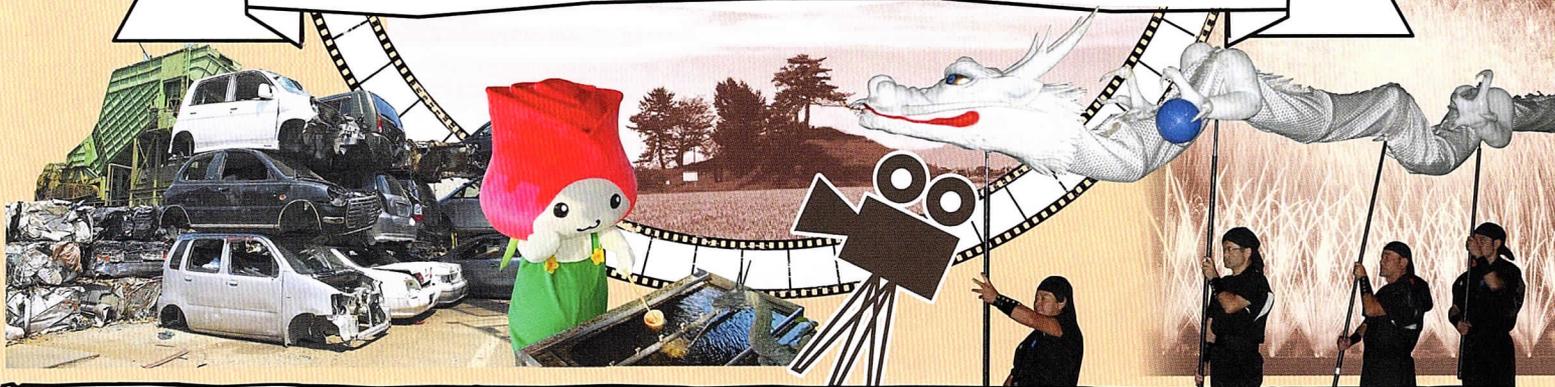


Title: Hyouhaku
 Director: Makoto Fujihashi
 Date: 2013
 Title: Obon no Otouto
 Director: Akira Oosaki
 Date: 2014
 Title: Jyushi no Yoru
 Director: Shin Adachi
 Date: 2016

『漂泊』『お盆の弟』『14の夜』

群馬県 玉村町 ロケ地マップ



迎り着いたのは、はじまりでした。 漂泊

ほぼすべてのシーンを玉村町で撮影した玉村町映画。玉村町のいろいろな祭事や風景を背景に不遇な環境に育った姉妹の蛇行しながらも前に向かって進んでいくひと夏を描いた物語。

群馬県佐波郡玉村町の五料地区で行なわれている郷土芸能「水神祭」や同町内での様々な祭事を背景にしながら、2013年7月から8月の12日間で玉村町内を中心に撮影を行いました。本作の監督には群馬県内を中心に数多くの映画を撮り続ける藤橋誠、音楽監督にはRaiji&Chipsのリーダーである小林頼司が担当。出演者は群馬県内に在住または通学している方限定で募集を行い、約140名の応募者の中からオーディションによって選ばれた方で配役されました。また、特別出演として映画やドラマで活躍する光石研、濱本暢博や佐野元哉など個性派俳優で脇を固め、映画を盛り上げていただいております。群馬県、玉村町、群馬県立女子大学、地元企業と産学官連携、地域の方々との協働による新たなカタチの映画製作によって1本の青春映画がここに完成しました。



兄弟仲良くポチポチと、、、 お盆の弟

大崎章監督「キャッチボール屋」×足立紳「百円の恋」 渋川清彦をはじめ、群馬出身のキャスト・スタッフが贈る、愛すべき男たちの物語。半分以上のシーンを玉村町で撮影。

長年名助監督として日本の映画界を支え、今とときめく俳優たちがこぞって出演を熱望する大崎章監督（玉村町出身）が、2005年『キャッチボール屋』以来10年ぶりとなる新作映画を撮り上げた。脚本は『百円の恋』で第1回松田優作賞、第39回日本アカデミーショー最優秀脚本賞を受賞し、大ブレイクを果たした盟友・足立紳。

した盟友・足立紳。

大崎監督の分身ともいえる主演のタカシ役に『ポルノスター』でデビュー後『PlayBack』『そして泥船はゆく』等数々の映像作品に出演、近年は若手監督に愛され出演オファーが絶えない個性派俳優・渋川清彦。その兄役に『あぜ道のダンディ』『共喰い』等、日本映画に欠かせない名俳優・光石研、他に渡辺真起子、田中要次、河井青葉、親友役に前橋出身の岡田浩暉など実力派が揃った。また、大崎と渋川の故郷でもある群馬でオールロケを行ない、地元の方々のおかげでバックアップのもと記念碑的な作品が完成した。

不惑の年を前にして未だに迷い日々もがき、女たちに振り回されながら、映画監督として再起をはかる男の姿を優しく描き出す。全編モノクロームの映像で贈る、愛すべきオトナたちの再生物語。第37回ヨコハマ映画祭において主演男優賞・助演男優賞・助演女優賞・脚本賞の4冠を受賞。



呆れる程に、馬鹿だった。 14の夜

『百円の恋』で第39回日本アカデミー賞最優秀脚本賞 足立紳監督デビュー作は1987年を舞台にした性春賛歌！ 『お盆の弟』のロケでも使われた渡邊家が主人公タカシの家として使われている。

記憶に新しい大ヒット映画『百円の恋』（監督：武正晴／主演：安藤サクラ）で第39回日本アカデミー賞・最優秀脚本賞や第17回菊島隆三賞、第1回松田優作賞グランプリを受賞、脚本作『お盆の弟』も全国で異例のロングラン上映を果たし、TVドラマ「佐知とマユ」が市川森一賞にも輝くなど今最も注目を集め、次作が熱望されている脚本家・足立紳。元々は演出家志望で、相米慎二にも師事していたという同氏の監督デビュー作に、『百円の恋』や『お盆の弟』スタッフが集結した。主人公・タカシ役にはオーディションから選ばれた新人・犬飼直紀、ダメすぎる父親に光石研、幼なじみのメグミにSUPER☆GiRLSの浅川梨奈、ヤンキー同級生・金田役にTVドラマ「仰げば尊し」の健太郎。1987年を舞台に、いつの世もくだらない事に必死な中学生男子の悶々を描いた愛すべき“性春賛歌”が誕生した！

『漂泊』『お盆の弟』『14の夜』

群馬県 玉村町 ロケ地マップ

00 漂泊ロケ地

00 お盆の弟ロケ地

00 14の夜ロケ地

00 協賛



「漂泊」主演
秋山絵里夏さん
多美江のたまむら
ロケ地巡り



玉村町は周囲を4つの市に囲まれ高速道路からのアクセスが抜群にもかかわらず緑豊かな川辺、農村風景、宿場町の面影を残しています。撮影の際も町の人達が優しく見守り協力してくださったのを思い出します。私の好きなロケ地を巡りながら玉村町を散策してみました。



● 動画再生時間46秒

新潟方面



高崎はここでおりてね!
高崎玉村スマートインターチェンジ

14の夜

足立紳 監督

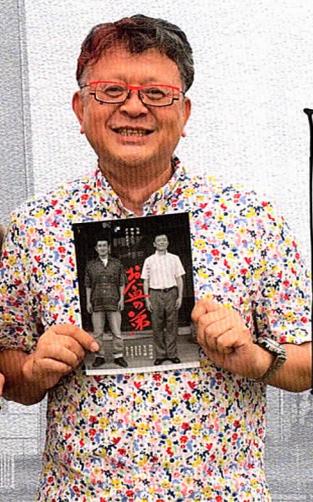
上毛三山を望む田園や水辺の風景など玉村は風光明媚な町です。由緒ある建物や街並み玉村町の魅力を探検してみませんか?

漂泊

藤橋誠 監督



お盆の弟
大崎章 監督



ロケ地ではありませんが協力いただいた飲食店でず

行ってね

- A 中国料理 大家 下新田594 ☎ 0270-64-2541
- B 三和食堂 上飯島260 ☎ 0270-65-2370
- C レストラングランドム 上之手2025-7 ☎ 0270-50-3635
- D 居酒屋なべちゃん本舗 福島84-4 ☎ 0270-64-4174
- E 小町庭。 南玉807-1 ☎ 0270-50-1213
- F 地獄ラーメン日と月 福島1315-2 ☎ 0270-64-1557
- G かれえ工房 福島42-1 ☎ 0270-64-3881
- H 十兵衛 角洲4401-7 ☎ 0270-65-8063

ばくだん焼本舗 キッチンカー ☎ 090-1400-9960

長野・東京方面

鳥川

岩倉橋

至新

たまたんの歌



「ウクレレユニットりす」が歌う「たまたん」のテーマソングをYouTubeで紹介しています。QRコードを読みとってください。「お盆の弟」の挿入歌です。

● 動画再生時間2分25秒 ●



漂泊 ストーリー

群馬県立女子大学4年の伊藤多美江がこの物語の主人公。卒業論文の題材として玉村町内で行なわれている郷土芸能を取材しながら、就職活動に四苦八苦する日々。

ある日、女優になると高校卒業後、上京していた多美江の妹の真世が多美江が一人暮らしているアパートに帰ってくる。多美江はアルバイト先の焼肉店に真世を紹介し、自分は卒論と就活に打ち込むことに。一方、真世は焼肉店の息子であり映画監督志望の大学生、大森康一の映画に役者として参加することになる。



● 動画再生時間58秒 ●



● 動画再生時間1分32秒 ●

康一は地元である玉村町の伝説に基づいた映画を仲間と一緒に制作しているが、間もなく撮影を予定しているラストシーンに違和感を感じ悩んでいる。

真世の帰郷以来、多美江が暮らす環境が少しずつ変化し、運命自体が急速に歪んで行く。幼き頃から施設で暮らしていた姉妹が、あらゆる人間関係や玉村町内で行なわれている伝統芸能を通じ、蛇行しながらも前へ向かって生きていく姉妹のひと夏を描いた物語です。

お盆の弟 ストーリー

渡辺タカシ (渋谷清彦) は売れない映画監督。現在は妻子と別居中。ガンで入院していた兄マサル (光石研) の看病という口実のもと実家に舞い戻っていた。日課は地元の神社にお参りすること、主婦のように買い物をし、兄のために夕飯を作る。そして、これまた売れないシナリオライターで地元の悪友・藤村 (岡田浩暉) の焼きまんじゅう屋で起死回生のシナリオ作りをする毎日。新作映画の企画が成立すれば、妻 (渡辺真起子) とヨリが戻せると信じているのだ。だが藤村にはどうしても本気感が見られない。どうやら新しく出来た彼女に夢中らしい。

ある日、藤村がタカシに女の人を紹介したいと言ってくる。紹介された涼子 (河井青葉) は、なかなかの美人で性格も良さそうだ。涼子のような女性と兄が付き合ってくれたらどんなに安心か考えたタカシは、頻繁に会うようになる。ところが涼子はタカシに対し本気になっている様子…。

そんなとき、別居中の妻から離婚したいとの申し出を受ける。焦ったタカシは何か妻の気持ちをつなぎとめようと映画の企画に必死になるがうまくいかず、それどころか涼子の前で酔っ払ってついポロっと独身ではないことを言ってしまう。

タカシに幸せは訪れるのか…。



● 動画再生時間1分20秒 ●

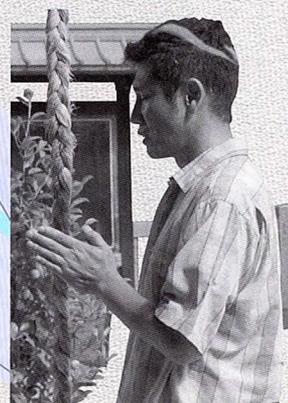


● マークの付いた写真にスマホをかざすと、動画をご覧いただけます。無料アプリ「うごきング」をダウンロードしてください。

スマホをかざすと写真が動き出す
 AppStore・Googleplayからの**うごきング**をダウンロードし、この印刷物にアプリをかざすと、写真が動き出します!!

● App Store ● Google play ● 「うごきング」で検索!! (無料アプリ)

<注意>ご覧になる動画はパケット料金が発生します。



【個人宅、事業所は通常非公開の所もありますので、ご注意ください】

01 玉村八幡宮
玉村町下新田 1 番地



日光例幣使道玉村宿に鎮座し地域の
人々からのよりどころとして慕わ
れている。本殿は国指定重要文化財。

02 井田酒造
玉村町上新田 1626



江戸中期より酒造業を営む。
代々町屋役を務め、主屋は江戸時
代の建物で国の登録有形文化財。

03 群馬県立女子大学
玉村町上之手 1395-1



公立の女子大学。噴水を中心に円
形状に広がる広場と緑色の外観が
印象的な4年制大学。

04 グリーンハイツ
玉村町上之手



「漂泊」で多美江が暮らし、妹の
真世が居候するアパート。



05 軍配山古墳
玉村町角淵 4755



古墳時代前期の円墳。天正10年
の神流川合戦にて滝川一益が軍配
を振るったと伝えられている。

06 原本屋商店
玉村町下新田 616-1



出し築造りや格子戸、土間を使った
店のつくりなど、かつての町家の
姿を留めている。

07 五料橋・土手・河原
玉村町五料 利根川下流



五料橋周辺は上毛三山と利根川の
パノラマが広がる。「海から
185.5km」の看板も趣きがある。

08 五料飯玉神社
玉村町五料 1010



水神祭の麦わら舟は水神様を合祀
するこの飯玉神社の境内でつくら
れる。

09 五料関所跡
玉村町五料 1066 他



旧日光例幣使道に設けられたただ
一つの関所で近世としては全国で
二番目に古い関所です。

10 角田病院
玉村町上新田 675-4



玉村町唯一の総合病院。自殺を図
った多美江が助けられ運び込まれ
る病室で登場。

11 玉村町役場
玉村町下新田 201



江戸期より日光例幣使道の宿場町
として栄える。2017年に町制施
行60周年を迎えた。

12 五料産業株式会社
玉村町下新田 563



建設会社事務室を「笑顔で即こ融
資・ニコニコローン」の事務所と
して撮影に使用。

13 玉村祇園祭
玉村町下新田・上新田 (7月)



屋台が行き交い、祭囃子が演奏さ
れる。上新田・下新田地区に祀ら
れる八坂神社の祭り。

14 角淵祇園祭
角淵八幡宮(玉村町角淵2075-1)・角淵地区(7月)



細西と堀東の二カ所の八坂神社を
祭祀する。角淵八幡宮などで太鼓
囃子の「ぶっこみ」を行う。

18 すみつけ祭
上福島公民館(玉村町上福島1001)・上福島地区(2月)



顔に墨を塗りつけ家々をまわり、
家の人の顔に輪切り大根につけた
墨を塗り無病息災を祈念。

19 春鞆祭
神明宮(玉村町越越 412-4) (2月)



農耕開始の祭礼として、その年の
豊作を願う祭り。国指定重要無形
民俗文化財。

20 稲荷神社獅子舞
稲荷神社(玉村町上新田 1590) (2月)



稲荷神社で奉納の舞を行い、地区
内を練り歩き東西両端で四方回め
の舞「ボンテン」を披露。

21 ホルモン屋
玉村町福島 202



炭火焼焼きを丸テーブルで囲む地
元で評判のホルモン店。「漂泊」
「お盆の弟」ともに登場。

15 飯塚悪魔払い
飯塚(玉村町飯塚) (2月)
飯塚(玉村町飯塚) (2月)
飯塚(玉村町飯塚) (2月)



八坂神社の祭礼「獅子頭を立つた子を中心に」「漂泊」
「ぶっこみ」の血なみだりな祭りを「漂泊」
「お盆の弟」の血なみだりな祭りを「漂泊」
「お盆の弟」の血なみだりな祭りを「漂泊」

22 六丁目屋台蔵
玉村町下新田 6丁目



安政6年に作られた上部舞台が回
転する芸屋台が展示されている。
ガラス越しに見学可。

23 日光例幣使道説明板
玉村町下新田 6丁目



江戸時代の例幣使道分間絵図の写
しが描かれていて宿場町の様子や
歴史がよく分かる。

24 プロムナード両水
玉村町福島 540-1



田園地帯に建つ「お盆の弟」冒頭
のシーンでタカシが買い物をして
いるスーパーマーケット。

25 渡邊家
玉村町福島



赤い越屋根をのせた入母屋造り。
「お盆の弟」「14の夜」で主人
公の美家として登場。

26 メゾンメルヴェュー
玉村町板井



「お盆の弟」タカシ家族の部屋と
して登場。有志の協力で町内アパ
ートの一室をロケに使用しました。

28 利根川の河原
玉村町斎田



土手から降り水際まで立ち寄れる
河原。「お盆の弟」にて水切り名
人を取材する場面に登場。

29 斎田休憩所
玉村町斎田



自転車道沿いに設置された休憩所。
タカシが水切り名人を取材する涼
子を見つめる場面に登場。

30 玉村町文化センター
玉村町福島 325



大小2つのホールと歴史資料館・
図書館を持つ。劇団の稽古場とし
て小ホール・公民館が登場。

31 玉村町北部公園
玉村町上福島 311-1



バラ園やサッカー場である憩い
の場。涼子がタカシを呼び出して
自分の病歴を告白した場所。

17 たまむら花火大会
玉村町上郷小学校前にて打上



田代地帯で打ち上げる花火の輝き
花火を愛する。別名「田代花火」。

32 ひらが脳神経外科
玉村町角淵 5067



ワコがすべり台から落ち、治療
を受けた病院。マサルが術後経過診
療を受けた場面にも登場。

33 芝根郵便局
玉村町五料 1054-2



五料関所跡近くの郵便局。タカシ
が薬箱を投函するポストがある。

34 飯玉屋
玉村町福島 149-11

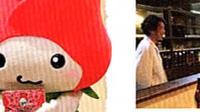


群馬県の郷土食である焼きまんじ
ゅうの老舗店。藤村の美家として
登場。

16 水神祭
飯玉神社(五料1010)・五料地区(7月)
水際り舟歌から始まったとされる祭り。麦わらで作っ
た大きな舟が神輿として登場する。



35 居酒屋赤ひょうたん
玉村町下新田 1065-1



タカシと涼子が立ち寄る店。後半
では落ち込むタカシに藤村が苦言
を呈する店として登場。

36 糸井商事
玉村町五料 120



高崎市に本社がある総合リサイクル
企業の玉村工場。「お盆の弟」
「14の夜」に登場。

たまたん
玉村町のバラの咲くところに住む町
の花「バラ」の顔で、町の木「モクセ
イ」の花と自然豊かな町を表現した
緑の服を着ている。「漂泊」ではエフ
エム群馬の取材を受け、「お盆の弟」
では「たまたんのうた」が流れる。



発行／映画で玉村町を盛り上げる会
協力／群馬県、玉村町、シネマテーク高崎



映画で玉村町を
盛り上げる会
ホームページ